

博士前期課程（修士） / 共通科目 / 共通科目

科目コード：200010

## 特別研究（女性看護学分野） Special Research

担当教員	濱 耕子				
実務経験					
開講年次	2年次通年	単位数	6	授業形態	-
必修・選択	必修	時間数	135		
Keywords	論文、先行研究、文献検索、外国文献、和文献、研究計画、研究デザイン、研究方法、倫理的配慮、エビデンス、調査、分析、考察、発表				
学習目的・目標	女性看護学の特論および演習を踏まえて、女性看護および助産のこれまでのケアの理論や技術の再確認や、エビデンスに基づき見直すこと、新たなケア方法の開発など、ケアの向上のための研究を行う基礎能力を修得するため、疫学的な量的研究方法や事例での質的研究方法を用いて、それぞれの課題を系統的に探究し、修士論文としてまとめる。				
授業計画・内容					
回	内容			授業方法	担当
	<p>下記、研究課題の決定、研究計画の立案から論文提出にいたるまで、ポイントを押さえて個別指導を行っていく。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>漠然とした問題意識や興味から文献検索やブレインストーミング等を行う</li><li>先行研究や文献を理解し、系統的な文献概観を行う</li><li>研究課題を決める</li><li>研究デザイン・研究目的・研究方法を決める</li><li>具体的研究計画書の作成</li><li>倫理委員会への申請</li><li>フィールドの調整、データ収集と分析と整理</li><li>分析結果についての考察を十分に行う</li><li>論文執筆</li><li>論文提出</li><li>論文発表</li></ol> <p>研究検討会を定期的に行い、研究の進捗状況に合わせて、研究方法の検討を行っていく。課題と進捗状況に応じて柔軟に計画を進めていく。</p>			個別指導	濱
教科書	なし				
参考図書等	随時提示する				
評価指標	修士論文の完成度				
関連科目	看護研究、データ分析方法論、女性看護学特論Ⅰ、女性看護学特論Ⅱ、女性看護学特論Ⅲ、女性看護学演習Ⅰ、女性看護学演習Ⅱ				
教員から学生へのメッセージ	女性看護のケア向上のための研究を行うために、まず自主的な態度を重んじます。				